

# 公益財団法人みずほ教育福祉財団

## 第40回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」 (令和5年度) 応募要領

主催：公益財団法人みずほ教育福祉財団

後援：社会福祉法人全国社会福祉協議会

### 趣 旨

高齢化社会を迎え、高齢者が住みなれた街で安心して生活するための、地域住民・ボランティアによる主体的かつ活発な福祉活動に対するニーズが、一段と高まっています。

本助成事業は、地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループ及び高齢者を主な対象として活動するボランティアグループに対し、利他性を有する活動にて継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

### 応募内容

#### 1. 助成対象

地域において、助成の趣旨に沿った活動を行っている、個人が任意で参加する比較的小規模なボランティアグループで、次の要件を満たすもの。なお、反社会的勢力、及び反社会的勢力に関係すると認められるグループからの申請は受け付けられません。

##### (1) 必要要件

- ① グループメンバー：10人～50人程度。
- ② グループ結成以来の活動実績：満3年以上（令和5年3月末時点）。
- ③ 本助成を過去3年以内（令和2年度以降）に受けていないこと。
- ④ グループの組織・運営に関する規約（会則）、年度毎の活動報告書類及び会計報告書類が整備され、規約（会則）に定めるグループ名義の金融機関口座を保有していること。  
サロンについては、サロン開催に関する規約ではなく、サロン運営を担うボランティアグループの組織・運営について定めた規約（会則）が必要です。

##### (2) 対象外となるグループ

- ① 法人格を有する団体（特定非営利活動法人など）及びその内部機関（支部など）。
- ② 老人クラブ及びその内部機関。
- ③ 自治会・町内会及びその内部機関。
- ④ 他の組織に所属する人（自治会長・民生委員など）を、本人の意思にかかわらず自動的にメンバーとする団体。

#### 2. 助成対象となる活動内容及び使途（例）

活動内容	使途（例）
① 高齢者による、地域共生社会の実現につながる活動	こども食堂、学習支援、災害時の避難支援、地域清掃、緑地整備、パトロール等の地域共生社会の実現につながる活動に必要な用具・機器（感染症対策等を含む）等
② 高齢者を対象とした生活支援サービス	食事・清掃・友愛訪問等の生活を援助する活動、住宅補修・庭木の手入れ等の生活環境を改善する活動に必要な用具・機器（情報通信関連・感染症対策等を含む）等
③ 高齢者と他世代との交流を図る活動	幼児・児童等との交流活動や地域の伝統文化を伝承する活動等に必要な用具・機器（感染症対策等を含む）等
④ レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動	高齢者を対象としたレクリエーション活動に必要な運動用具・機器（感染症対策等を含む）、楽器、遊具等

### 3. 助成対象となる用具・機器（※）

- ① 活動において継続的に使用する用具・機器の購入費用に限ります。  
ただし、エアコン・テレビ・テーブル・椅子等、設備に類するものは除きます。
- ② 運営経費（人件費、交通費、消耗品費）、研修経費（講師謝金、会場費）等は対象外です。
- ③ 助成決定通知の到着前に購入された用具・機器は対象外です。  
（※）助成決定通知で承認された用具・機器と異なる品目を購入することはできません。承認された品目と異なる物品を購入した場合は、助成金を全額返還していただきます。

### 4. 助成金額及びグループ数

1グループにつき10万円を上限に、希望内容を踏まえ、選考委員会にて用具・機器の品目及び助成金額を決定します。助成は、計110グループ程度を予定しています。

### 5. 応募方法及び期限

所定の申請書に必要事項を記入の上、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け、当財団に直接郵送願います。（※）

（期限） 令和5年5月19日（金）（必着）

（送付先） 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービルディング  
公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部

（※）社会福祉協議会の推薦手続は、時間を要する場合があります。推薦を依頼する社会福祉協議会には必ず事前に連絡を行い、十分な余裕をもって申請書を持込むようお願いします。

### 6. 応募要領・申請書

応募要領・申請書は、当財団のホームページ（<http://www.mizuho-ewf.or.jp>）から、PDF形式でダウンロードできます。（令和5年3月掲載予定）

《選考のポイント》 ・地域共生社会の実現に向けた、高齢者が中心となって行う活動  
・高齢者の生活支援のための、継続的・実践的な活動

### 7. 助成決定通知及び助成金の振込

当財団の選考委員会（7月開催予定）にて助成先、承認品目及び助成金額を決定し、7月末までに、各グループに選考結果を通知します。その後、助成先として決定したグループから振込口座届を提出していただき、9月上旬を目途に助成金を振込む予定です。（※）

（※）7月末までに選考結果通知が到着しない場合、当財団宛てに直接お問い合わせ下さい。提出いただいた書類は返却できません。また、選考内容に関するお問い合わせに応じることはできません。

### 8. 購入品報告書・活動報告書

助成先グループには、「購入品報告書」（報告期限：令和5年10月末）により購入品について、「活動報告書」（報告期限：令和6年1月末）により購入品を利用した令和5年12月末までの活動について、報告していただきます。報告書の様式は、助成決定通知に同封します。

### 9. 問合せ先

公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部

E-mail : [fjp36105@nifty.com](mailto:fjp36105@nifty.com) (TEL : 03-5288-5903、FAX : 03-5288-3132)

お問い合わせは、できるだけE-mailをご利用下さい。電話やFAXによる場合は、ご回答が遅くなる場合があります。

#### 【個人情報保護に関する事項】

1. 当財団がこのプログラム「老後を豊かにするボランティア活動資金」の助成に関して取得する個人情報は、選考作業や助成可否の通知など、本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取扱います。
2. 当財団は本件助成が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開いたしません。
3. 個人情報に関する窓口は次の通りです。

（個人情報担当）公益財団法人みずほ教育福祉財団 事務局 （電話）03-5288-5901

第40回「老後を豊かにするボランティア活動資金」(令和4年度)助成申請書

1

公益財団法人みずほ教育福祉財団 御中

申請日 令和5年 月 日

私は、貴財団の応募要領記載事項を確認し、同意した上で、申請いたします。

また、当グループは反社会的勢力とは一切関わりがないことを宣言します。

応募期限:令和5年5月19日(金)(必着)

\*グループ名は規約(会則)で定める正式名称を記入するとともに、金融機関の口座名義との一致をご確認ください。(助成金の振込先となる金融機関口座は、規約(会則)及び申請書に記載されたグループ名と同一名義に限ります。)

I 申 請 者	グループ名	名称	(フリガナ)			
		所在地	〒	(フリガナ)		
	代表者	氏名	(フリガナ)	Tel	Fax	E-mail 活字体
			〒			
連絡先 (選考結果等の送付先) <small>上記と異なる場合のみ記入</small>	住所	〒 (フリガナ)				
	氏名	(フリガナ)	Tel	Fax	E-mail 活字体	
主な活動内容		<input type="checkbox"/> ① 高齢者による、地域共生社会の実現につながる活動 <input type="checkbox"/> ② 高齢者を対象とした生活支援サービス <input type="checkbox"/> ③ 高齢者与其他世代との交流を図る活動 <input type="checkbox"/> ④ レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動 <input type="checkbox"/> ⑤ その他( )				
①希望する用具・機器(メーカー・型番など、具体的に)						
II 申 請 理 由	用具・機器名		単価(円)	個数	金額(円)	
A : 合計金額 (=予算総額)					円	
B : うち自己資金				▲	円	
C : 助成希望金額(A - B) (千円単位、上限100,000円)					, 000 円	
取得希望用具	②上記の用具・機器を必要とする理由と具体的な利用方法					

提出前に、i 規約(会則)、ii 活動報告書と会計報告書の添付をご確認ください。

<b>①概要</b>										
結成(設立)	年	月	定期活動(練習)日				曜日	時	～	時
前年度のボランティア活動実績(練習・打合せを除く)				回/年		練習・打合せ実績		回/年		
主たる活動(練習)拠点 (名称・住所)										
グループメンバーの構成(サロンなどで、グループの運営・意思決定に関わらない参加者は含まれません)										
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	合計	
男性									人	
女性										
活動の目的										
III グ ル ー プ に つ い て										
<b>②前年度の財務収支(要約)</b>									(単位:円)	
収入	前年度繰越金				支出	年度支出				
	年度収入					次年度繰越金				
	収入合計					支出合計				
<b>③ボランティアとしての活動内容</b>										
(a) 前年度の活動内容(活動場所、活動の対象者、①記載のメンバーを除いた参加者数等)										
(b) その他(活動において工夫していること等)										
<b>④添付書類</b> i 規約(会則) 必須    ii 直近2年分の活動報告書と会計報告書(*) 必須 (*)コロナ感染症の影響から直近2年間の活動がない場合は、令和元年と2年も添付してください iii その他(活動を紹介するチラシ、行政の広報、新聞等) 任意										

<b>社会福祉協議会記入欄</b>					
推薦者	社会福祉法人		事務局長 又は 部課長名		
	社会福祉協議会		担当者名		担当印
所在地	〒		Tel		Fax
			E-mail		
	貴協議会あるいはボランティアセンターへのボランティア団体登録の有無				
推薦理由:					有 ・ 無